

「自分に関係ない差別や偏見に」

あしきた青少年自然（芦北市）の家で集団宿泊教室がありました。水俣病資料館（水俣市）での学習や語り部さんからのお話がありました。

語り部さんのお話を聞きながら、これまでは正直、水俣病なんてどうでもいい、自分には関係ないじゃないかと思っていたのではないかと感じました。自分に関係ない、そういう考えが差別や偏見を生んでいるのだと思います。

以前は僕も、人を差別していました。自分と気が合う人と合わない人、人それぞれにいると思います。だからといって、仲間外れにしたり、傷つけたりする理由にはならないと思います。人のことを理解し、個性を大事にすることは、とても必要なことだと思います。

この集団宿泊教室で人権についての考えが深まりました。次は、いじめる側ではなく、いじめがあっていたら、それをしっかりと止められる人になりたいと思いました。語り部さん、本当にありがとうございました。